

ノーベルがのこしたしょう

「ノーベルしょう」というしょうの名まえをきいたことはありますか。ノーベルというのは、二百年ちかくまえにスウェーデンで生まれた人の名まえです。

ノーベルはいろいろなものをはつめいしました。とくにゆう名なはつめいが、ダイナマイトです。ダイナマイトとは、土木こうじなどにつかう、とても大きなばくはつ力をもった火やくのことです。

このはつめいによって、ノーベルはたいへんな大金もちになりました。しかし、ダイナマイトはせんそうでもつかわれて、おおくの人のいのちをうばうことになりました


 読んだ日

月

日

① ノーベルについて、正しい文はどれですか。一つ

に ○をつけましょう。

ア はじめてノーベルしょうをもらった人。

イ 二百年ちかくまえに、ノルウェーで生まれた人。

ウ いろいろなものをはつめいした人。

② ノーベルがはつめいしたもののなかで、とくにゆう名なものはなんですか。



た。その ことを ノーベルは とても かなし
 み、なくなる 一年いちねんまえに、ある ことばを の
 こしました。せかいの 人ひとたちが もっと しあ
 わせに なるように 力ちからを つくした 人ひとに あ
 たえる しょうを つくると いう ことばです。
 こうして、ノーベルしょうが できました。

いまでは、毎年まいとし、六むっつの しょうの うち、五ご
 つの しょうの じゅしよ
 うしきが スウェーデンで
 おこなわれます。ノーベル
 へいわしょうだけは、おと
 なりの くに、ノルウエー
 で、じゅしようしきが お
 こなわれます。



③ ノーベルが のこした こ
 とばに ついて わかる
 を さがして、はじめの 四よ文ぶん
 字じを かきましよう。

④ ノルウエーでは、なんと
 いう しょうの じゅしよ
 うしきが おこなわれますか。
 ・ノーベル
 しょう



少年が、王さまやおひめさまと なかよく

はなして いるのを 見とどけると、ねこは、人

くいおにが すむ おしろへ むかいました。

人くいおには、人間に ひろい はたけを た

がやさせ、いう ことを きかないと たべて

しまうと いう おそろしい おにでした。

ねこは、おにに あ

うと いいました。

「あなたは、なんにで

も すがたを かえ

られるそうですね。」

「なまいきな ねこだ。

くって やるぞ。」



① 人くいおには、どんなお

にですか。()に あう

ことばを かきましょう。

・いう ことを きかない

を たべ

て しまうと いう

おに。

② 「そんな こと」とは、ど

んな ことですか。一つに

○を つけましょう。

ア ねこを たべる こと。

イ ライオンに ばける こと。

おには、ぱっとライオンのすがたになり
ました。

「こわい！でも、小さなねずみには、ばけら
れないでしょう。」

「そんなことはかんたんだ。」

おには、ぱっとねずみにかわりました。

「しめた！」

ねこは、ねずみをさっとつかまえて、たべ
てしまいました。

そこへ、王さまの馬車がきました。

「カラバこうしゃくのおしろへようこそ。」

と、ねこが王さまたちをおかえました。

少年は、ねこのちえのおかげで、りっぱな
カラバこうしゃくになり、おひめさまとけっ
こんして、しあわせにくらしました。

ウ ねずみにばけること。

③ 「カラバこうしゃくの
おしろ」は、もとは、だれの
おしろだったのですか。

おしろ。
の

④ 少年がしあわせに
くらすことができたのは、な
んののおかげですか。

の
の
の
のおかげ。